# 例会報告

第2268回例会報告議事録

日時 24年11月13日(火曜日)

場所 ホテル マークワン 我孫子

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「奉仕の理想」

ゲスト: なし

# 会長挨拶

丸田会長

今日はまずお詫びしなければなりません。我孫子ロータリー週報の表紙の色を変えた時に昨年のパターンを入れてしまい、この2週、指定ロゴ等が昨年のものになっています。この場をお借りしましてお詫び申し上げます。

理事会の報告です。

千葉県立我孫子市特別支援学校への後援会員募集の件は、会員の方の判断にまかせることに決まりました。

細則の五大奉仕について、定款を変更しました。クラブ奉仕、職業奉仕、 社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕です。来年の組織図をどうするかは、今日の例会後に理事の 方ともんで次回発表できればと思います。

レンゲまつりの継続事業についてですが、レンゲは目立たないので、来年からひまわりの迷路プラス凧揚げはどうかと我孫子市と話しています。費用はレンゲと変わりません。 4月に蒔いて、 8月が見頃です。皆さんのご意見を聞きながら進めたいと思います。ぜひ案を出していただきたいと思います。

次年度幹事の荒井会員に12月の理事会より参加していただくことになりました。以上が理事会報告です。

この週末、孫孝行で軽井沢に行って参りました。八ヶ岳から回って、軽井沢に入りました。紅葉がきれいで、日本人に生まれてよかったなと思いましたが、孫のうるささに車の中で閉口しました。

最近、印刷業を取り巻く環境の中で急増しているのタブレットが注目です。会員になったらタブレットを貸して、そこから朝10時までに注文したら当日中に配達するというサービスを都内のスーパーマーケットが始めたという話を今朝知りました。そういうものが普及しますとチラシが要らなくなります。

端末の中のアプリは本当に便利です。バスのアプリは、バスが今どこにいて、あと何分で到着するか等がわかります。体重の管理もアプリでしています。カメラも優れものです。スケジュール等もすべて入れられます。本当に便利ですが、これが普及すると印刷業が非常に困るので、こういうものとマッチングできたらと思っています。

# 親睦委員会報告

塩毛委員長



1月27日(日)の相撲観戦は先着16名で、現在9名の方が参加予定です。あと7名です。参加の方よろしくお願い致します。

19名出席(全員で25名) 出席率76%

## 新世代委員会報告

#### 服部委員長



来週11月20日(火) ~22日(木) に我孫子東高校の生徒さんに対するインターンシップを実施致します。20日9時から小池会員の東進ビルシステムの会議室でモーニングセミナーを行います。

まず丸田会長の挨拶を5分、星野会員のクラブと職業奉仕についてのお話しを10分、インターンシップ受け入れ事業所5社のご紹介を15分、そして9時半から40分位、私が「仕事とは、社会とは、社会人とは」についてお話しさせていただきます。

私は今まで仕事を3つやりました。最初は15歳で自衛隊員に入り、1年で退職して、高校に行き直して、 奨学金で大学に行き、保険会社に29年勤めて、現在自営業を営んでいます。3つの職業体験を通じ て私が感じている事をお話しさせて頂きたいと思います。質疑応答の後、最後に丸田会長の閉会の言 葉の予定です。その後、生徒さんたちを引率して職場に行きます。

プログラムをご参考に回覧させていただきます。どうぞよろしくお願いします。

## 会員報告



#### 員会急高

以前、我孫子ロータリークラブで手賀沼公園に植えたメタセコイアが倒れそうになっています。傾いていて、みっともないです。メインテナンスを考えた奉仕をしないといけないなと思います。一度皆さん、見て頂きたいと思います。

#### 今井会員

先日、我孫子市内の中学生が広島と長崎に平和記念で行って来た時に、原爆にあっても新しい芽が生えて来た樹をもらってきました。何の樹か我孫子市の方に聞いてきます。

## 米山奨学会報告

上村文明委員長



米山奨学会特別寄付の寄附金が165,000円集まりました。 中国人奨学生の人数制限ですが、得居ガバナーと約束しましたが、先方の大学の 都合上必ずしも3名になるとは限らないとの事です。

### = = = = = BOX

お名前	メッセージ		金 額
今井会員	欠席していました。		1,000円
上村晃一会員	欠席したので。		1,000円
鈴木会員	2013年度園児募集 感謝。		1,000円
瀧日会員	ロータリー財団について卓話をさせていただきました。		1,000円
丸田会長	米山寄付金でご協力感謝します。		1,000円
		当日計	5,000円
		今期累計	211,088円

幹事報告
松本幹事

今日の幹事報告はございません。

卓話 瀧日会員



ロータリー財団のスキームが大幅に改正されました。今期は準備期間です。未来の夢計画、フューチャー・ビジョン・プランというプランです。今までのスキームは約95年間変わっておらず、時代の流れが変わり、時代にマッチしていないため改正しました。

たとえば、地区補助金は一番使われていた頃の30%程しか使われて無く、選んだ奨学生の20%が辞退しているそうです。

財源は従来と変わりありません。未来の夢計画で変わるのは、50%がWF(国際財団活動資金)に行き、50%がDDF(地区財団活動資金)に行きますが、その先が違います。DDFの25%はグローバル補助金ということで、支出先の決裁権の25%は国際財団になります。従来は50%地区に決裁権がありましたが25%になりました。一方の25%についてはRIで認められれば、プラス25%で50%の支出になります。それに地区の補助金25%を足して75%が個々のロータリークラブで使えるお金になります。

地区の補助金は、地区内のクラブから地区の財団委員会にプランを提出して、地区の財団委員会が決済します。グローバル補助金は国際財団に直接申請します。英語で申請しなければならないので、翻訳の作業が必要になります。翻訳を地区の財団委員会がやってくれるかどうか等、細かい事はまだわかりません。

人道的プロジェクトにはつの重点分野があります。

- 1.平和と紛争解決
- 2.疾病治療と予防
- 3. 水と衛生
- 4. 母子の健康
- 5. 基本的教育と識字率向上
- 6. 経済と地域社会の発展

1~5までは低開発国のロータリークラブとの協力で何かをできるかもしれませんが、我々が関与できそうなのは6だけです。

制度としては来年度から実際にスタートするので細かいことは何も決まっていません。財団の方は、なるべく前向きに検討するので、とにかくプランを出してくださいと言っています。

我々のクラブが出すお金の流れは、いったん日本財団に行き、国際財団に行きます。日本財団はペーパーの組織ですが、税金の関係です。RI関係のものは国内で使っていなかったので、寄付金控除がありませんでしたが、形式上国内への寄付になり控除されることになりました。

ロータリー財団の委員長はパストガバナーの織田さんです。ロータリー財団への寄付については「色々な意見があり、強制できるものではありません。納得できれば出してください」とおっしゃっています。ただ当クラブとしては一人当たり100ドル(約8千円)のRIの通常寄付だけは予算計上をしていますし、継続させていただきたいと思います。特別寄付については自由です。

ロータリーの友 事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web @rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、 森を元気にするための間伐と 間伐材の有効活用に役立ちます。